

*議員団控室 Tel 740-1111
*日本共産党川西市委員会
川西市平野2-1-3
Tel 792-2164
北野のり子の活動をお知らせ
ています。

北野のり子だよ!

くらし・福祉をささえるまちへ
子育て応援します



30年度 一般会計予算



569億4100万円 くらし応援の予算へ!



*行政の民間化・市場化推進は見直すべき!

平成30年度予算は、第5次総合計画後期基本計画の初年度の予算。569億4100万円規模の予算となっています。

行政改革の推進、投資的事業・新規事業の抑制、未利用地の売却・活用等の財政対策でなんとか収支均衡をめざすという内容（中期財政運営プラン）が盛り込まれ、財政のやり繰りがより厳しさが増えています。

気になったのが、30年度の委託料93億5200万円。その内、PFI事業委託料が30億4400万円です。30年度はキセラ川西プラザ施設完成に伴う一括支払いが含まれているもののPFI事業委託料が全体の32%を占めています。

市は、一般的な公共施設の整備だと経費がかかる、PFIで行う方がいくらか経費節減できることや公共サービスの「効率化」を目的として、指定管理者制度やPFI方式を使った行政の民間化・市場化を積極的に進めています。特にここ数年で、学校耐震化・大規模改修、幼稚園、小中学校の空調整備、市民体育館、キセラ川西せらぎ公園、キセラ川西プラザと数多くの事業が、PFI方式導入で進められ、施設整備だけではなく、長期に渡り維持管理・運営まで民間業者に委ねています。しかし、公共施設や公共サービスについて、質が高くかつ経費も安いというものはありません。また、巨額の税金を投入しても市外の

新名神

*事故現場視察

4月9日、枚方市楠葉の淀川河川敷の新名神高速道路建設工事現場へ行ってきました。



宮本岳志衆議院議員(左)
清水ただし前衆議院議員

※PFIとは... 民間の資金と経営能力・技術力(ノウハウ)を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新・維持管理・運営を行う公共事業の手法の一つです。

大企業などの事業者が収益を提供することになり地域経済に波及されません。雇用は、非正規労働者が中心、地域の消費購買力の向上や税収の向上に直結しないという課題が横たわっています。今後、花屋敷団地建替事業や中学校給食実施に向けてもPFI導入可能性調査を実施する等、民間化・市場化を更に進めることから、PFI導入による課題の検証はもろんのこと改めて公務とは何か、住民の立場に立った公共事業の検討を強く求めています。



3月15日、新名神高速道路建設工事現場で、組立中の仮橋から作業員1名が約5m下の河川に鋼材と共に転落するという事故が発生、その後、搬送先の病院で死亡が確認されました。私は、日本共産党宮本岳志衆議院議員らと共に現場を視察しながらNEXCO西日本の方より状況説明を受けました。事故が起きた場所は、24年に開通予定の高槻―八幡京田辺間にあり、亡くなった方は、下請け会社の社員でクレーン誘導など現場で指揮をされており、水面から5mの高さから幅40cm、長さ24m、重さ5tの鋼材と共に落下。安全ベルトを2丁掛けており、救助された時の状況は不明だということでした。



新名神の工事現場をめぐっては、16年4月、神戸市北区で橋桁が約15メートル下の国道に落下し作業員2人が死亡、8人が負傷。同年10月には猪名川町で足場撤去中の作業員が転落死。昨年6月、箕面市で鉄板の下敷きになった作業員が死亡、同9月には足場から作業員が転落死するなど、事故が相次ぎ安全対策に疑問と不安を感じます。

清水ただし前衆議院議員は、今回の事故の原因究明と再発防止、安全対策をするまでは工事再開はしないよう訴えました。